

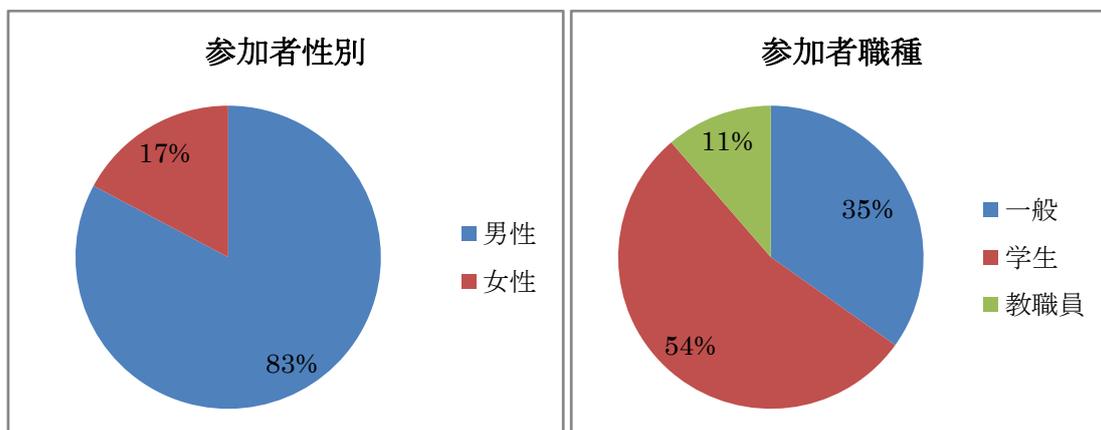
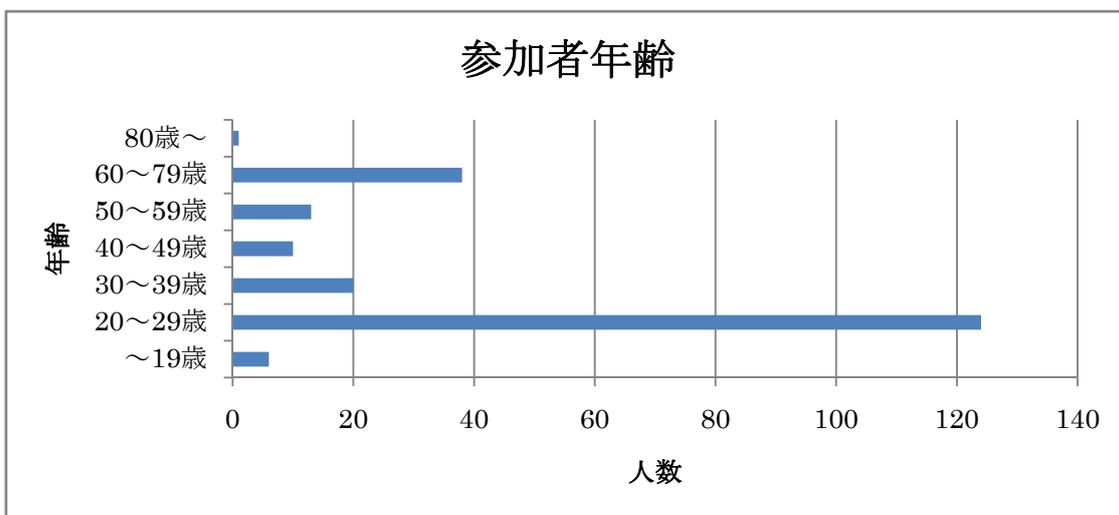
小林・益川理論解説講演会 アンケート集計結果

2008/10/10

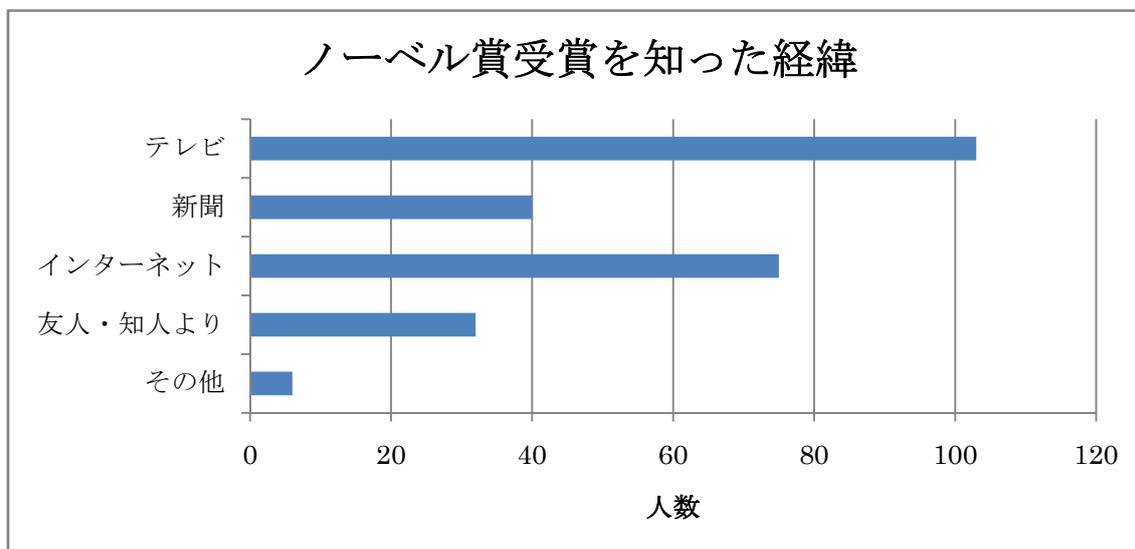
15:00- 野依記念学術交流館カンファレンスホール

名古屋大学 タウ・レプトンセンター主催

■ 今回の講演会参加者構成



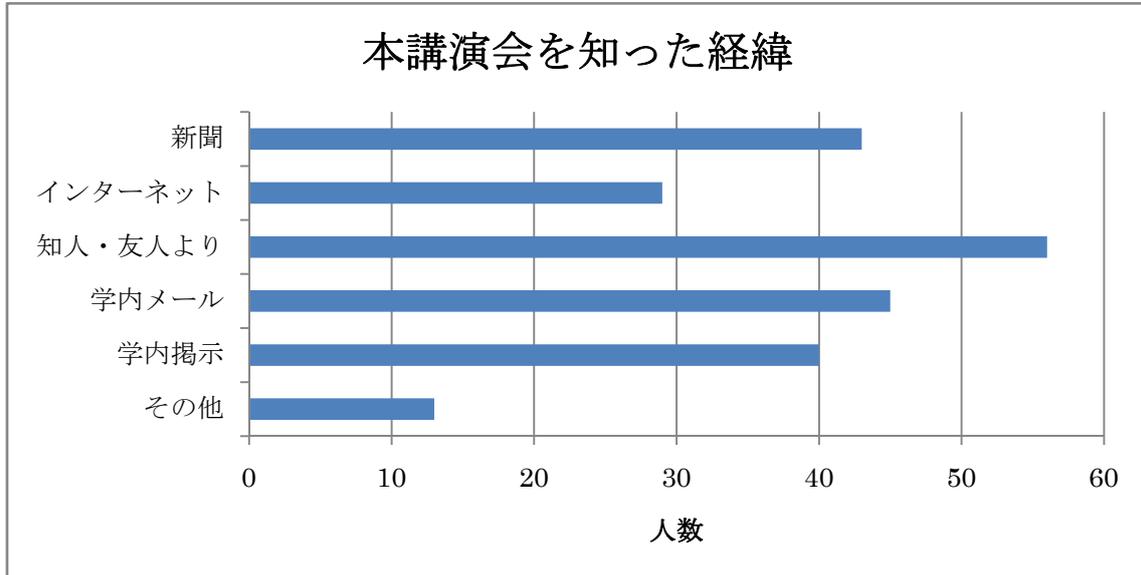
■ 南部・小林・益川三氏のノーベル賞受賞を知った経緯



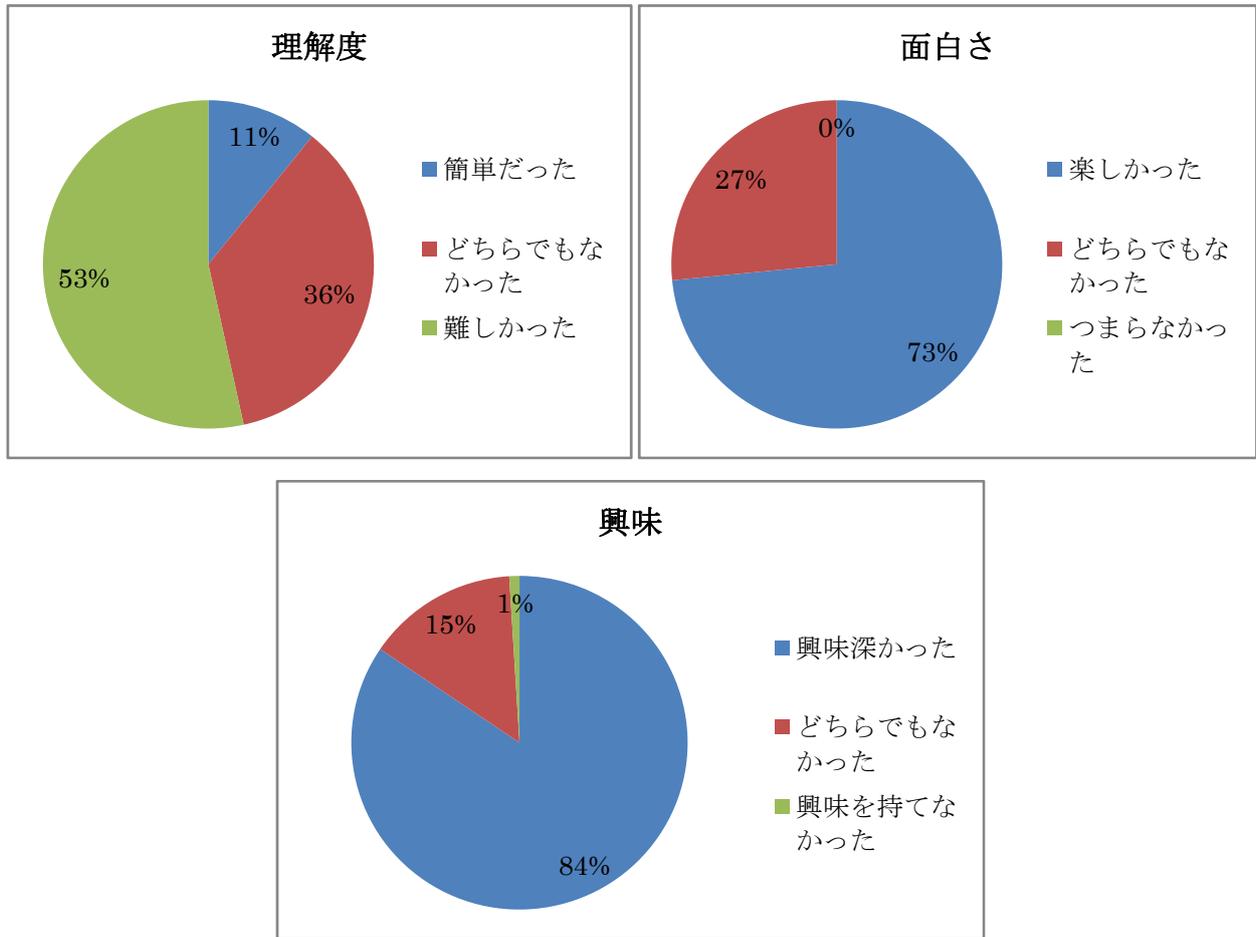
■ 三氏のノーベル賞受賞を知った時の感想

- 同時に3人も受賞したということで驚きました
- 後輩として名誉なことだと感じました。
- 日本の物理レベルはすごい！と思った。三氏の研究内容を詳しく知りたくなった。
- 嬉しかった。随分もらうのがおそかったなという印象
- 先輩の非常にすぐれた業績が認められて非常にうれしい。自分も研究において優れた成果が挙げられるよう努力することを考えた。
- 私は名大の理学部の学生なのですが、先輩が受賞され、誇りに思うと同時に、自分も努力すればいい研究ができるかもしれないと自信になった。
- 毎日暗いニュースの中で、明るいニュースを聞いて感動を覚えた。
- 「ついにきたか」という感じでした。
- 感動しました。日本人として、愛知県人として、名古屋人として誇りに思いました。明るい気持ちになり元気になりました。名大でこの様な研究をしてノーベル賞を受賞する物理学者が多くおられたことにこれからは皆さん研究者の皆さんに頑張ってもらいたいと思います。
- 大変素晴らしいことでありまた喜ばしいことと思いました。

■ 本講演会を知った経緯



■ 本講演会に参加した感想



- 人が多すぎてメイン会場に入れなかった。もっと大きい会場にしてください。
- 現在、将来行っていこうとすることを多く盛り込んでくれたのが良かった
- さっぱりわかりませんでしたが、何かワクワクしました。物理への興味が深まりました。
- タイムリーですぐに聴きにいきたいと思えました。
- 物理は難しいと思いました。
- 難しい内容でしたが、研究の歴史や内容がわかりました。素粒子に対し増々興味を持ちました
- もう少し長い時間をとってほしかった。
- 3つの話の流れがうまくできていました。益川氏小林氏の理論の中核と限界がよく伝わりました。一般人も参加できるこのようなイベントをどんどん行っていただけると嬉しいです！
- 最後の講演で話されていた LHC 実験の紹介は将来性が期待できるということがわかり、とても興味を持ちました。

■ 今後名古屋大学物理学科に期待する企画・催事等

- 小林、益川両氏を招いての講演会。
- 化学賞・生理学賞についても、同様の企画をお願いします
- もっと一般（特に中高生）に分かる、学問への興味を深めるような企画を！
- いろいろな物理の問題についてのわかりやすい解説をネット上に載せてほしいです。
- 高校生向けのノーベル賞関連の内容の講演など